

神戸市感染症発生動向調査週報 … 第14週 (令和6年4月1日～令和6年4月7日)

2024/04/11作成

神戸市感染症情報センター

インフルエンザ・新型コロナウイルス (設置定点数:48/報告定点数:48 … 東灘区: 6 灘区: 3 中央区: 3 兵庫区: 3 北区: 8 長田区: 3 須磨区: 6 垂水区: 8 西区: 8)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳以上
インフルエンザ	↓	15	5	5	9	18	5	8	20	17	102	1	1	7	4	10	3	5	12	8	2	8	15	6	8	8	3	1	0	0	0
新型コロナウイルス(COVID-19)	↓	7	3	10	10	24	7	14	35	21	131	3	10	6	4	6	2	1	4	3	0	4	12	6	12	8	8	12	10	8	12

小児科 (設置定点数:31/報告定点数:31 … 東灘区: 4 灘区: 2 中央区: 2 兵庫区: 2 北区: 5 長田区: 2 須磨区: 4 垂水区: 5 西区: 5)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳以上
RSウイルス感染症	↑	7	0	8	0	11	0	4	7	6	43	2	6	14	9	7	4	1	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	↑	0	2	0	0	6	1	3	1	4	17	0	0	5	2	1	3	2	1	2	0	0	1	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↓	6	6	0	1	37	1	0	11	6	68	0	1	2	9	9	9	6	4	8	5	5	9	0	1
感染性胃腸炎	↓	9	1	6	12	68	8	16	29	7	156	2	8	22	16	20	12	20	15	9	10	2	11	2	7
水痘	↑	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0
手足口病	↓	0	2	1	0	8	0	1	0	0	12	0	0	5	4	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	↓	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	↑	0	1	1	0	1	1	0	3	0	7	0	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	↓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	↓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

眼科 (設置定点数:10/報告定点数:10 … 東灘区: 1 灘区: 1 中央区: 1 兵庫区: 1 北区: 1 長田区: 1 須磨区: 1 垂水区: 1 西区: 2)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳以上
急性出血性結膜炎	→	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	↑	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2

インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報(※A型およびB型とは、重感染、混合感染患者の数)

A型	B型	A型およびB型 ※
18	53	0

< 基幹定点(設置定点数3)からの報告 >

インフルエンザによる入院3例
新型コロナウイルス感染症による入院22例

※前週比とは定点あたりの報告数を比較し、今週の定点あたりの報告数の増減をあらわしたものです。

定点医療機関からの新型コロナウイルス感染症患者報告数は先週167人(3.48/定点)から今週131人(2.73/定点) 対先週比0.78倍、インフルエンザは先週185人(3.85/定点)から今週102人(2.13/定点) 対先週比0.55倍、定点医療機関からの迅速検査結果情報によるとインフルエンザB型53例でA型18例の2.94倍です。一方で今週、百日咳の届出が1例あり、今年の累計が7例となりました。百日咳は2018年から全数把握対象となった疾患で、長引く咳や顔を真っ赤にして激しく咳込み最後にヒューと音を立てて息を吸う咳発作が特徴ですが、ワクチン既接種の小児や成人では典型的な症状が見られない場合も多くあります。乳児では肺炎や脳炎、脳症を合併し重症となる場合があり、ワクチン未接種の新生児・乳児への感染に注意が必要です。DPTワクチンの接種や基本的感染対策の徹底などで予防しましょう。

< 定点医療機関からの報告 >

東灘区 ○ヒトメタモニューモウイルス感染症5例：1歳男、1歳女、2歳女、3歳男、3歳女 ○ノロウイルス感染症4例：1歳女、2歳女、5歳女、6歳女 ○ノロウイルスと同時陽性のカンピロバクター感染症1例：3歳男 /

中央区 ○アデノウイルス感染症4例：1歳男、2歳男、3歳男、5歳男 ○ヒトメタモニューモウイルス感染症1例：2歳女 /

北区 ○ヒトメタモニューモウイルス感染症7例：1歳女、2歳男、4歳女、5歳男4例 アデノウイルス咽頭炎2例：1歳女、3歳女 ノロウイルス腸炎4例：1歳男、2歳男、8歳男、8歳女 カンピロバクター腸炎1例：9歳男

< 基幹定点(設置定点数3)からの報告 > マイコプラズマ肺炎1例: 8歳女

全数報告 報告明細(2024/04/01～2024/04/07)

No	性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病名	病型	診断方法(検査方法)	症状	推定感染原因	備考
1	女	86	2024/3/28	2024/3/30	2024/4/1	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	血清群 G群	分離・同定による病原体の検出(血液)	ショック、腎不全、DIC、軟部組織炎	不明	
2	男	90	2024/2/1	2024/3/18	2024/4/2	播種性クリプトコックス症		分離・同定による病原体の検出(胸水)	呼吸器症状、胸部異常陰影	不明	
3	女	49	2024/3/20	2024/3/28	2024/4/4	百日咳		単一血清で抗体価の高値(IgM)	持続する咳	不明	ワクチン接種歴:不明

2024年度第14週の結核届出患者数は0人(うち潜在性結核感染症0人)です。

病原体検出状況 - 集計データ(病原体分離・検出情報)・・・ 第14週 (令和6年4月1日～令和6年4月7日)

病原体	検体	届出区	性別	年齢	検体採取日	発熱温度	診断名	備考
肺炎球菌	分離株	長田区	男	60代	2024/03/18	-	侵襲性肺炎球菌感染症	22F/22A
肺炎球菌	分離株	中央区	男	70代	2024/03/18	-	侵襲性肺炎球菌感染症	6C/6D
肺炎球菌	分離株	北区	男	5～9歳	2024/03/19	-	侵襲性肺炎球菌感染症	35B
S. pyogenes	咽頭ぬぐい液	中央区	男	0～4歳	2024/03/18	-	A群溶血性レンサ球菌 感染症	TUT型
S. pyogenes	咽頭ぬぐい液	須磨区	男	0～4歳	2024/03/25	-	A群溶血性レンサ球菌 感染症	T1型
コクサッキーウイルスA6型	咽頭ぬぐい液	中央区	男	0～4歳	2024/03/23	40	手足口病	-
ライノウイルス	鼻腔ぬぐい液	中央区	男	0～4歳	2024/01/24	39	ヒトメタニューモウイ ルス感染症	C25型、ヒトメタニューモウ イルスとライノウイルスの重複 感染
A型インフルエンザウイルス(H3亜型)	鼻腔ぬぐい液	須磨区	女	20代	2024/03/25	39.2	インフルエンザ	ワクチン未接種
B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)	鼻腔ぬぐい液	中央区	男	0～4歳	2024/03/28	39.8	インフルエンザ	ワクチン接種歴不明
B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)	鼻腔ぬぐい液	西区	女	0～4歳	2024/03/26	38.6	インフルエンザ	ワクチン未接種
B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)	鼻腔ぬぐい液	垂水区	男	5～9歳	2024/03/15	39	インフルエンザ	ワクチン未接種
B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)	鼻腔ぬぐい液	垂水区	女	10代	2024/03/25	38	インフルエンザ	ワクチン未接種

病原体検出状況 - 集計データ(病原体分離・検出情報)・・・ 第14週 (令和6年4月1日～令和6年4月7日)

病原体	検体	届出区	性別	年齢	検体採取日	発熱温度	診断名	備考
ヒトメタニューモウイルス	鼻腔ぬぐい液	中央区	男	0～4歳	2024/01/24	39	ヒトメタニューモウイルス感染症	遺伝子型B2,ヒトメタニューモウイルスとライノウイルスの重複感染
ヒトメタニューモウイルス	咽頭ぬぐい液	垂水区	女	0～4歳	2024/03/01	39	手足口病	遺伝子型B2
ヒトヘルペスウイルス6B型	鼻腔ぬぐい液	中央区	女	0～4歳	2024/03/05	41.1	突発性発疹	-